



廊下から治療病室を見た写真です。
奥の方にベッドが見えます。病室入って左の扉はトイレです。



入り口に立って中を見た写真です。
奥には出窓があり、外の様子を見ることもできます。
壁には TV モニターがあり、管理区域ではない一般区域の部屋と TV 電話
でつながっています。
TV モニターの下にあるのはオーバーテーブルと椅子 (大人用の一般的な
サイズ) です。



患者の年齢などから汚染リスクを判断して、治療時には汚染防止のため
にポリエチレンろ紙で病室の床や壁を覆います。
通常の成人であればポリエチレンろ紙はこの程度です。



特に小さい患児の場合はほとんど全ての床・壁面を覆うことになります。

以降の写真の中にもポリエチレンろ紙で覆われている状態のものがあるので参考にしてください。



ベッドは一般的な大人用ベッドです。

柵は備え付けタイプ（ベッドの側面に見えている茶色の部分が持ち上がる構造）です。



サイズ比較のためオーバーテーブルと椅子を並べてみました。

ベッドは椅子の座面とほぼ同じ高さになります。



洗面台です。

治療室入室中は一人で洗面・手洗い・歯磨きをしていただくことになります。



治療時にはこのように周囲の床面がポリエチレン紙で覆われます。



同様に高さ比較のため椅子と並べてみました。

高さが届かない子には踏み台もあります。



トイレです。

自分で跨り、用を足した後自分で拭いてベッドに戻れるよう訓練していただく必要があります。



補助便座もあります。

ポリエチレン紙で覆われるとこのようになります。



小児の場合には DVD デッキと DVD 視聴用の TV を設置して治療に臨んで頂く場合が多いです。

好きな DVD を持参していただいて構いません。

DVD ディスクの交換は看護師が行います。



治療時の病室を奥から見た様子です。

オーバーテーブルもポリエチレン紙で覆ってあります。